

3) 外壁の色彩・素材

建築物の外壁，屋根の色彩について，マンセル値による分布図（マンセル色度図）を作成し，全地区と下図に示す2つの地区別に関して，傾向を整理する。

また色彩の調査については，現地で色見本と照合しつつ測色し，マンセル値で表整理した。



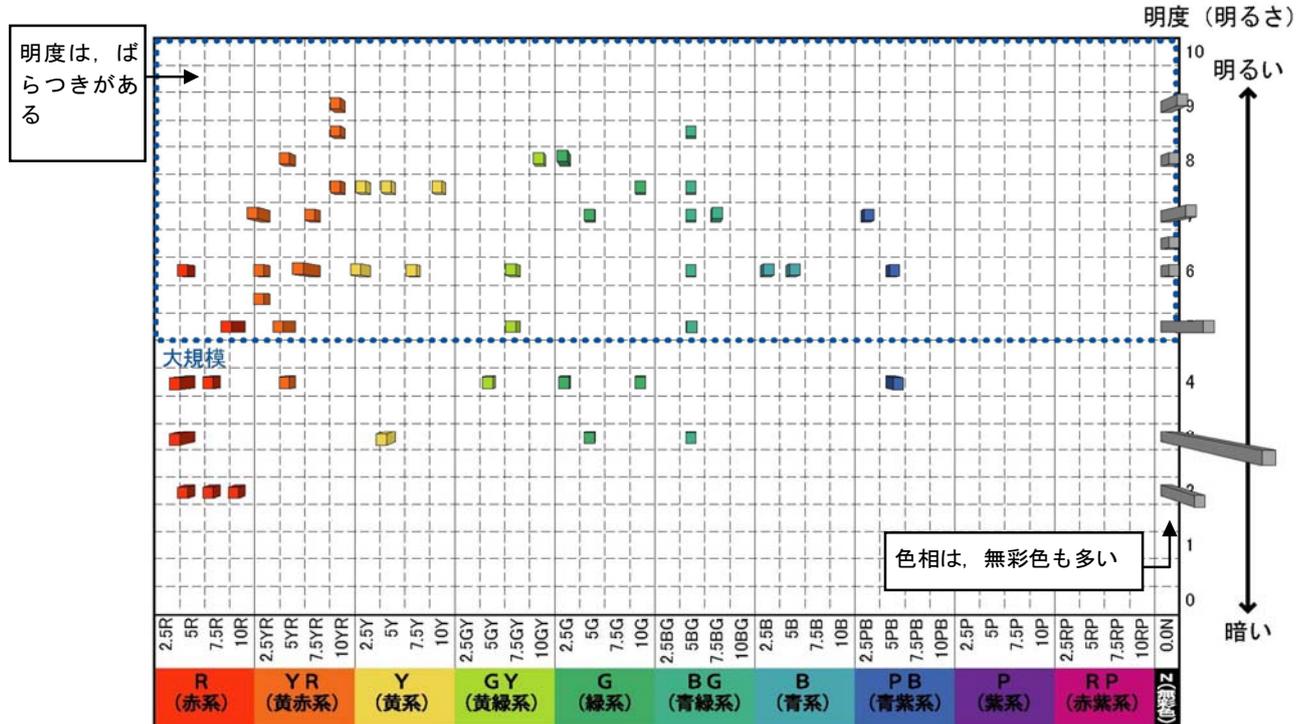
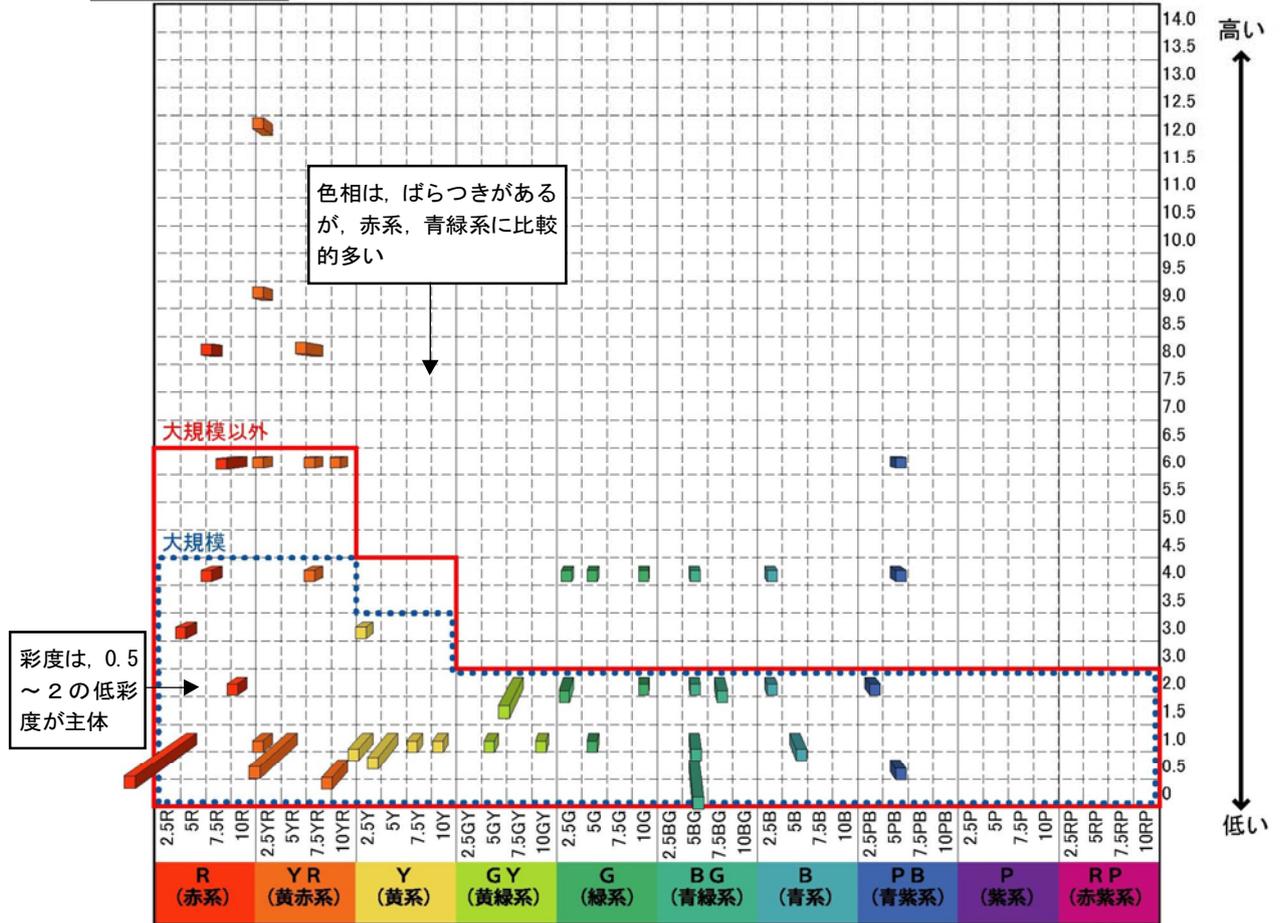
①全地区の傾向

■色彩の現況特性

- ・外壁の色彩に関して，色相はY R（黄赤）系，Y（黄）系の暖色系が中心となっている。低彩度，高明度に多く分布し，落ち着いた色彩となっている。屋根の色彩に関して，色相は，R（赤）系からPB（青紫）系へと幅広く分布している。また，無彩色の中・高明度にも分布がある。中・高明度，低・中彩度に多く分布し，比較的落ち着いた色彩となっている。
- ・素材に関しては，外壁には吹き付けやタイルが多く見られたが，漆喰や板張り，石張りの外壁の伝統的な工法による住宅も見られた。

全地区：屋根

彩度（鮮やかさ）



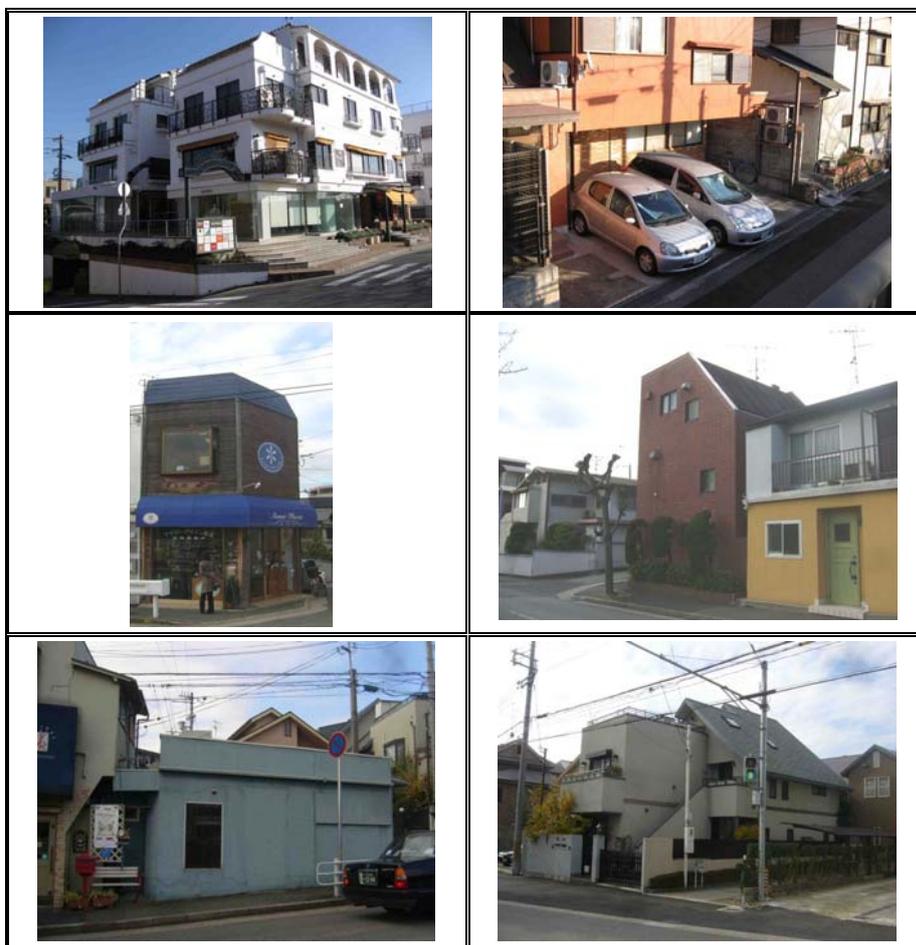
市全域景観地区における外壁の色彩基準（大規模建築物，大規模建築物以外）

②地区別傾向：JRから開森橋

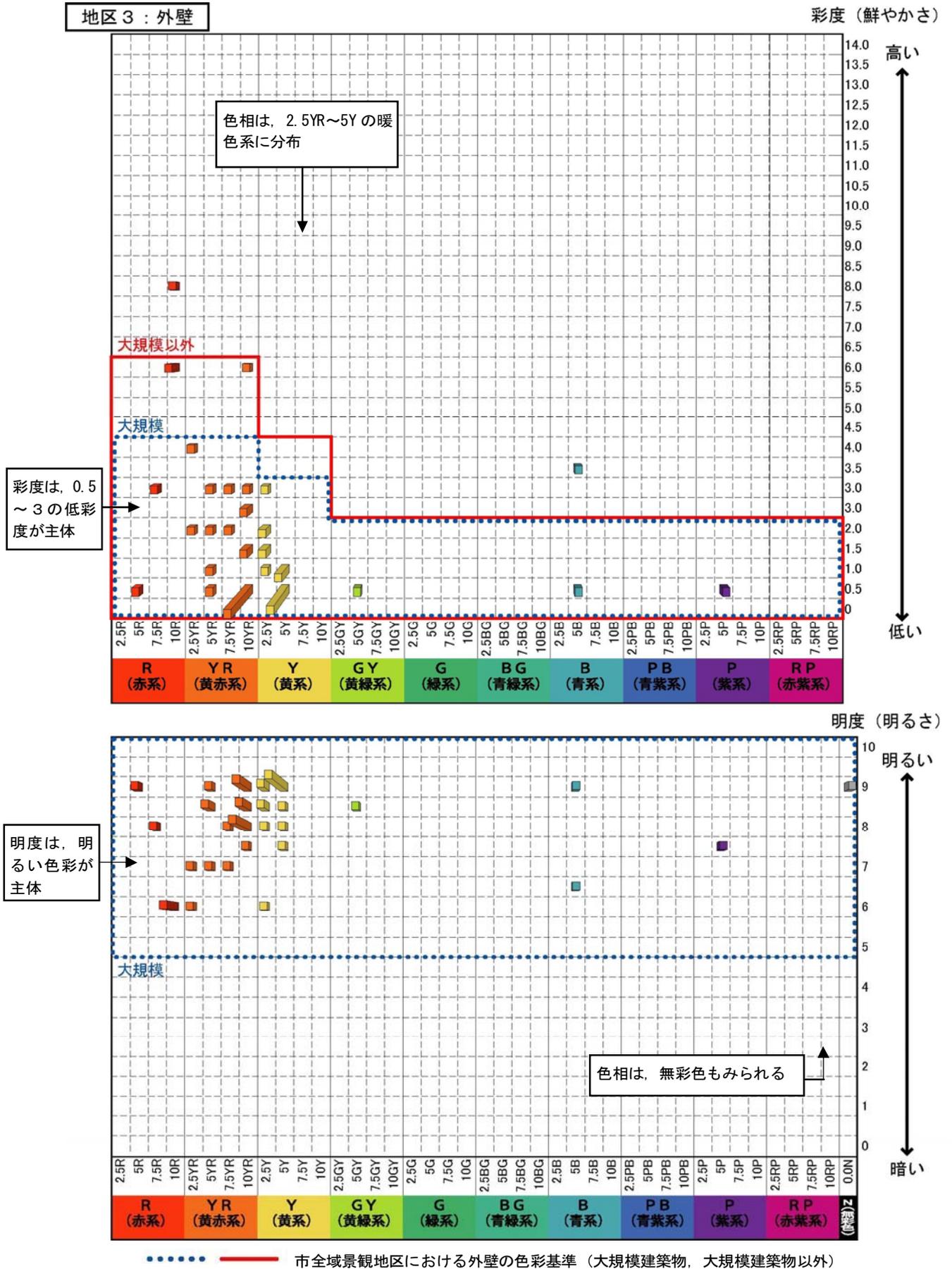
■色彩の現況特性

- ・戸建て住宅、中規模のマンション、商業施設等が混在している地区である。外壁はYR、Y系の色相で高明度、低彩度が主体であるが、他地区と比較して若干のばらつきが見られる。屋根の色彩も高明度、低彩度色が多いもののばらつきがある。
- ・外壁の素材はタイル貼りや吹付けが多い。
- ・小規模な店舗等でやや派手な色彩が用いられているものもあるが、近年建てられた店舗やマンションなどでは、落ち着いた色彩や外壁にレンガ等を用いることで、魅力的な景観が形成されつつある。

■色彩の現況例

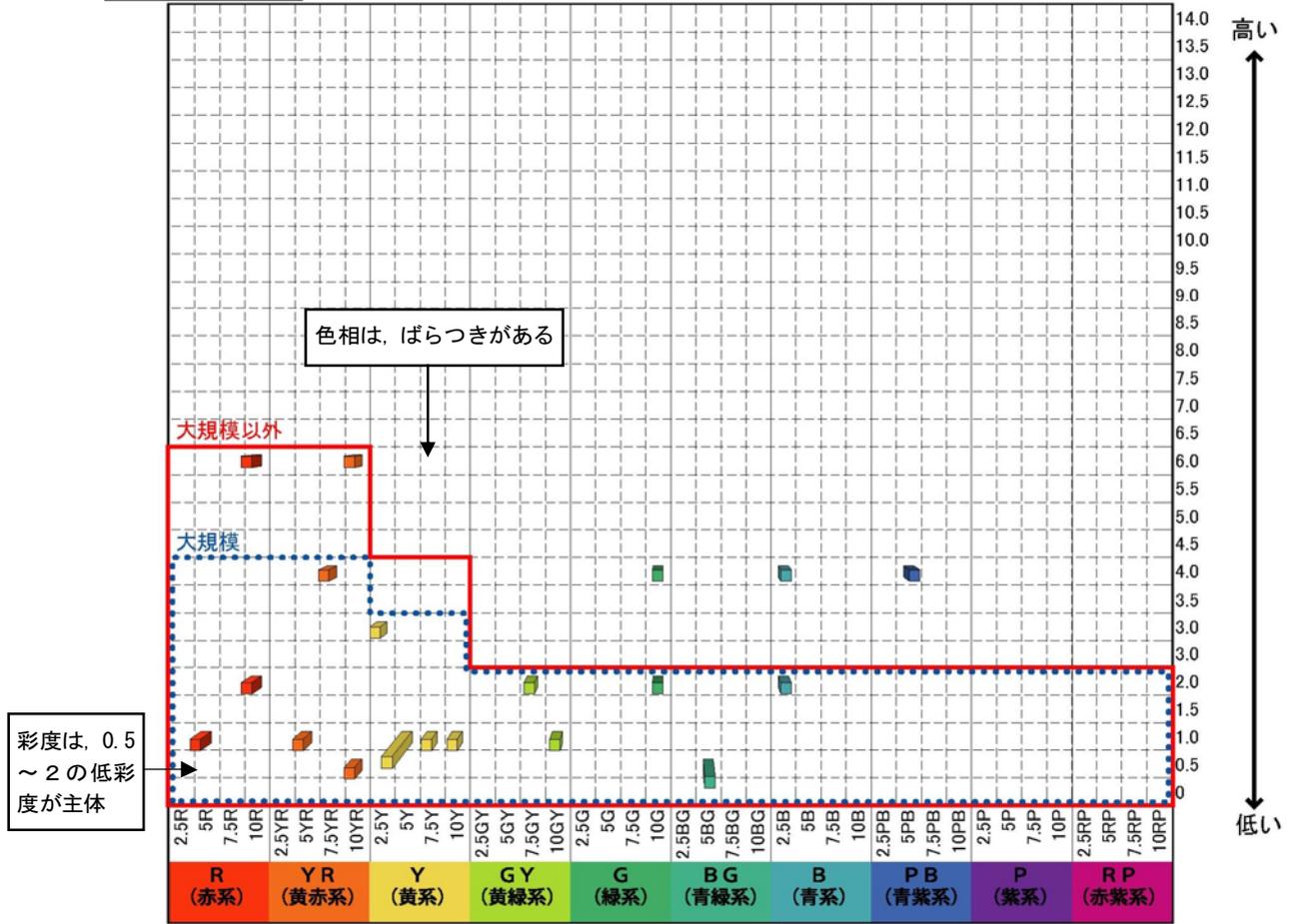


■調査結果・マンセル色度図

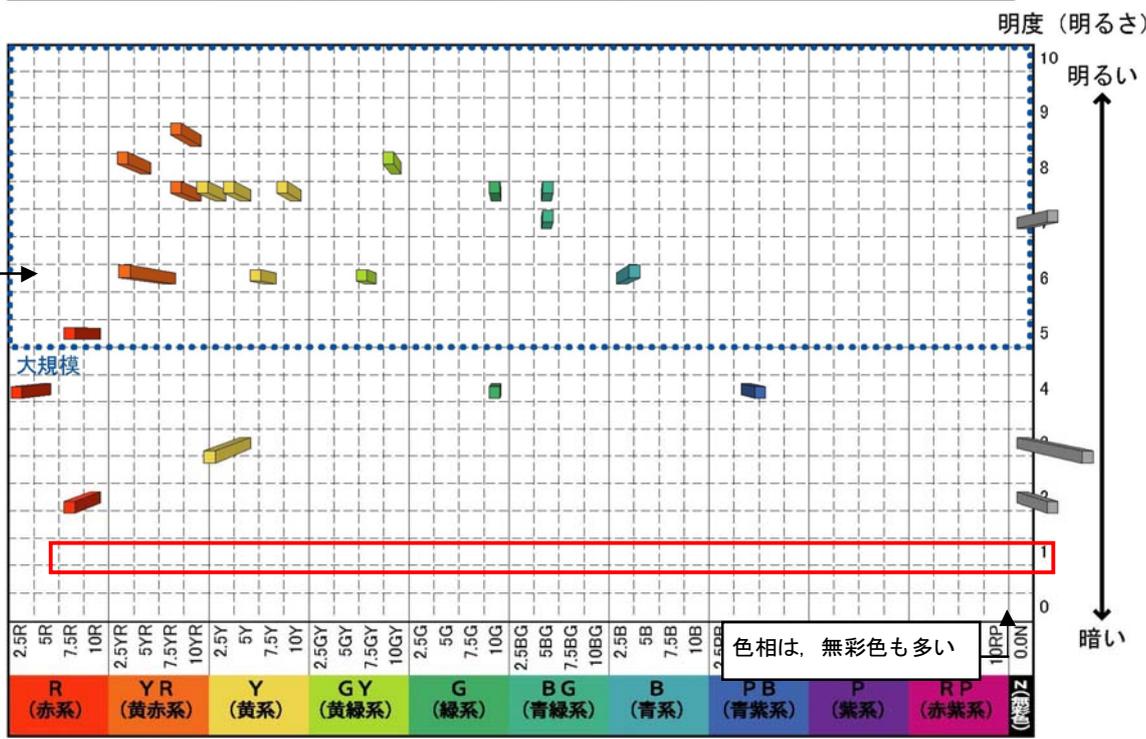


地区3：屋根

彩度 (鮮やかさ)



明度は、中明度中心にばらつきがある



..... 市全域景観地区における外壁の色彩基準 (大規模建築物, 大規模建築物以外)